各地区交通安全協会では、こんな活動を行っています。

広島中央・支所
9月23日広島県自動車学校で高齢運転者ドックを開催

広島東・支所
9月3日牛田新町地区で学生等に交通事故防止の広報

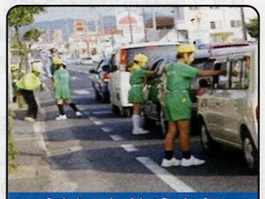
安佐南・戸山支部
広島土砂災害で会員14名が犠牲に「ガンバレ安佐南」

各支部の交通安全活動紹介

廿日市・佐伯支部
9月22日友和保育所前県道で「事故梨(なし)」を配布

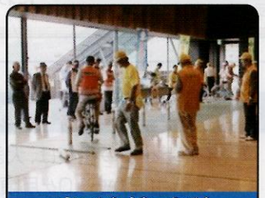
佐伯・女性部
9月22日楽々園で学生等に交通事故防止キャンペーン

因島・支所
9月19日大型店舗前で交通安全運動街頭キャンペーン



福山西・柳津支部
9月22日松永南交番前で通行車等に交通事故防止活動

庄原・高野分会
9月24日道の駅で通行車両に交通事故防止をアピール



音戸倉橋・支所
9月30日音戸公民館で高齢者交通安全自転車大会開催

広支部・下蒲刈支部
9月22日下蒲刈保育園児が交通安全を太鼓で呼びかけ

三次・支所
9月19日酒河小学校「わらべ太鼓」で出陣太鼓を披露

柔・泰・閑話

▼「断捨離(だんしゃり)」という言葉をよく耳にするようになった。身の回りを整理する片づけ方法などが注目を浴びたことから流行になった言葉だが、モノを片付けるだけでなく、頭や心の中も整理でき人生をよりよい方向に導くための行動技術のようだ。モノや情報も溢れている現代だからこそ「引き算」の思考への発想こそが「断捨離」だ。▼今は自分の部屋を片付けられない人が増えている。片づけられない人の多くは、集中力や注意力を自分でコントロールできないのだと言われている。片づけられないのは決して部屋の中だけとは限らない。車の中も然りである。ただし、車の場合は一つ間違えば大きな事故に繋がる恐れがある。後部に段ボール箱や荷物を積み上げ過ぎて後方の視界を遮ってしまう場合。空き缶が車内で転がりブレーキやアクセル等のペダルに挟まってしまう場合。助手席やダッシュボード上に置いた物にドライバーが気を取られ、わき見運転になる場合。全て危険と隣り合わせの行為ばかりである。まずは安全運転のために車内の整理整頓から始めてみよう。▼子供の頃、学校の教室には必ず『整理整頓』の貼り紙があった記憶があるが、社会人になっても事務所や工場内でこの貼り紙をよく見かける。つまり、いつでもどこでも大事なことなのである。人生において整理整頓は安全かつ先に進むべき道を見つける第一歩なのかもしれない。自分や他人の人生を交通事故という引き算で終わらせてはならないのだ。　（大村　記）

警察署・高速道路 交通事故発生状況(9月末現在)

方面	警察署等名	9月末現在 件数	死者	負傷者	昨年比 件数	死者	負傷者
総数		9,045	88	11,345	-1,383	13	-1,894
西部	広島中央	541	2	633	-344	0	-430
	広島東	684	3	812	-111	0	-141
	広島西	662	4	787	-159	-1	-201
	広島南	446	6	520	-139	4	-176
	安佐南	481	2	612	-110	-3	-131
	安佐北	338	3	425	-46	1	-66
	佐伯	309	4	378	277	4	331
	海田	461	6	559	-89	1	-147
	廿日市	251	2	316	-95	1	-111
	大竹	68	0	78	-12	0	-36
	山県	47	1	72	-6	-4	-17
南部	呉	345	4	405	-27	1	-39
	広	314	3	395	-9	3	-23
	音戸	15	2	26	-17	2	-17
	江田島	38	3	42	-5	0	-15
	東広島	698	6	952	-104	0	-116
	竹原	67	3	91	-8	0	-1
東部	福山東	1,285	2	1,610	-130	0	-207
	福山西	356	5	444	-93	0	-164
	福山北	361	5	471	-81	1	-83
	尾道	341	1	419	23	0	8
	因島	75	1	86	11	1	13
	三原	292	4	382	-33	1	-31
	府中	92	0	122	-43	-1	-45
北部	三次	119	3	145	-29	-1	-44
	庄原	66	2	95	15	0	24
	安芸高田	90	0	138	-9	-3	21
	世羅	35	4	43	9	4	10
高速道路		168	7	287	-19	2	-60

No.605
(毎月1回・1日発行)

交通ひろしま

平成26年(2014年) 11月号

HIROSHIMA TRAFFIC SAFETY

編集・発行　一般財団法人　広島県交通安全協会　広島県交通安全活動推進センター
〒731-5108 広島市佐伯区石内南三丁目1-1広島県運転免許センター5F
TEL(082)941-7700　FAX(082)941-7701
URL http://www.hiroankyo.or.jp/　e-mail:htss@hiroankyo.or.jp

行楽期の交通事故防止

～安全運転、無事故で帰ろう！～

今年も行楽シーズンがやって来ました。秋は、変わり行く四季の味わいを求めて多くの人たちが移動する季節でもあります。各地の行楽地では交通量が増加し、交通事故も危惧されます。
行楽地に出かける際は、天候、渋滞、交通事故や故障等に十分注意しましょう。

☆一般道路では

・地理に不慣れなドライバーが交差点で急に進路を変えたり、名所付近では前車が急に停車することもあります。前方注視、安全速度、車間距離に十分注意しましょう。
・自転車や歩行者も交通ルールを守り、安全確認を怠らないようにしましょう。

SA・PAランプウエイ

☆高速道路では

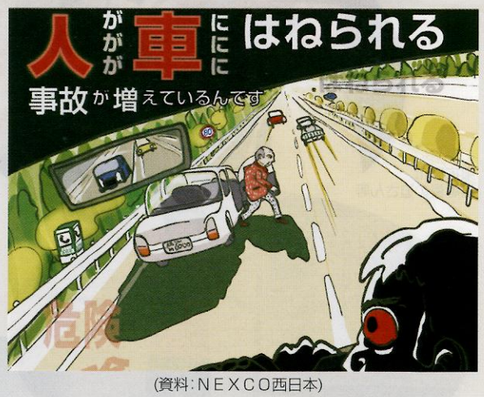
①安全速度を守る　②十分な車間距離の保持
③割り込みをしない　④わき見運転をしない
⑤全席シートベルトの着用

※ＳＡ・ＰＡランプウエイでは駐車禁止
※本線の逆走厳禁
※不用意に本線上に降りない

☆早めのライト、上向きライトの点灯

この時期は日没が非常に早くなります。早めのライト・上向きライトを励行しましょう。車両は上向きライトが基本です。対向車や前に車両がいるときは、下向きライトにこまめな切替をするようにしましょう。

ライトの向きによる視認距離の比較



(資料：ＮＥＸＣＯ西日本)

交通安全情報プラザ

★秋の全国交通安全運動開始式

9月21日から始まった「秋の全国交通安全運動」に先立ち、9月19日に広島県庁前広場において開始式が開催されました。湯﨑広島県知事の挨拶などの後、中区本通商店街で吉島幼稚園児の「交通安全キッズパレード」があり、市民に交通事故防止を呼びかけました。

◎安全運動実施期間中の交通事故発生状況

	平成26年	平成25年	増減数
発生件数	309件	351件	−42件
死者数	**4人**	2人	**2人**
負傷者数	382人	459人	−77件

湯﨑広島県知事あいさつ

先頭を歩く吉島幼稚園児

★キッズ用交通機動隊制服の寄贈

広島県交通安全協会は、9月18日、広島県警察本部において、広島県トラック協会（会長小丸成洋）から交通安全、事故防止等に係る各種地域貢献活動の一環として「キッズ用交通機動隊制服」5着の寄贈を受けました。白バイ隊員と同じモデルで白色のヘルメットも付いており、9月21日から始まった「秋の全国交通安全運動」の開始式の後のパレードで、市民の皆さんにお披露目しました。

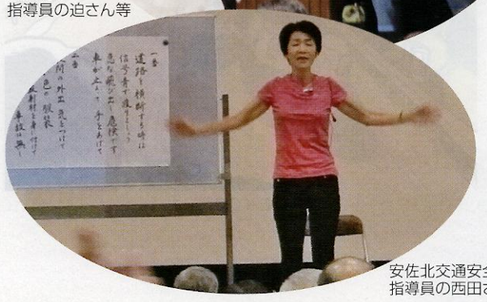
贈呈式の模様
（左側小丸会長）

寄贈されたキッズ用交通機動隊制服を着た園児

★平成26年度交通指導員研修会の開催

9月29日（月）、広島県庁6階講堂において、県内各市町や各地区交通安全協会に所属する交通指導員を対象に、交通安全指導に関する基本的知識及び技術等に関する研修が行なわれました。事例発表では、府中町や東広島市の指導員や安佐北交通安全協会の指導員から日頃の活動事例の紹介があり、今後の活動の参考になりました。

東広島市
指導員の迫さん等


安佐北交通安全協会
指導員の西田さん

お知らせ

第11回 高齢者交通安全自転車大会の開催

・**日　時**　平成26年11月8日（土）
　午前9時30分から
・**場　所**　広島市南区比治山本町12番18号
　広島県立広島産業会館　東展示館

大会には、県内各地から40チーム（120名）が参加予定です。入場は無料ですのでご来場いただきご声援をお願いします。

昨年団体優勝の福山北Aチームの皆さん

地区協会だより

安芸高田市交通安全協会
高齢者の交通事故を減らして元気で生きるために

会長
今村　義照

旧高田郡内6町が対等合併し、安芸高田市となって10年が経過しました。その間の社会情勢は変わり、少子化は言うに及ばず高齢化も著しく進み、中山間地たる市の交通事故に関わる案件が増加したり、協会員たる構成要件に多大な影響を与えています。

ご多聞にもれず、当協会もそのウエイトは極めて高い状況です。市も高齢者の外出の足の確保対策として「お助けワゴン」を全市で走行させていますが、とても全域をカバーするまでには至らず、交通事故による件数や死傷者とも過半数を超えているのが現状です。

当協会の活動も交通安全の啓発活動や広報活動を中心に据えながら、全市への働きかけを行ない、今では各交通安全運動期間前に「交通安全運動推進対策会議」を当協会、交通安全運動推進隊、運転管理協議会、各町、警察署で構成し、期間中の具体的な活動を協議して実践しております。とりわけ、高齢者対策はその中心課題で、各地域別に交通安全教室、講座、体験学習などを共有し、啓発に努めています。

11月に行なわれる高齢者自転車競技会には、例年各町持ち回りで参加しており、今年は高宮町の当番で老人会から6名の選手が参加されます。町あげての啓発活動に頭が下がる思いで、これらの活動が交通安全運動につながるものと大いに期待しております。これからも、高齢者が交通事故に遭うことがなく、いつまでも元気で過ごす地域作りにお互いが邁進して行きましょう。

吉田神楽団の舞

ワンポイント・アドバイス

広島県自動車学校　甲田　博

ご承知のとおり、平成12年4月から6歳未満の幼児を自動車に乗車させて運転する場合は、チャイルドシートの使用が義務付けられています。罰則や反則金はありませんが、違反点数が1点となっています。しかし、やむを得ない理由がある場合は、使用義務が免除されています。

具体的には、怪我や病気のためチャイルドシートを使用するのが適当でない場合や、乗車させる幼児すべてにチャイルドシートを用いることが出来ない場合等です。さらに、自動車の種類ではバスやタクシー等は、何時、何人幼児が乗るか分かりませんので使用義務が免除されています。

チャイルドシートの種類は、大きく分けて3つに分けられます。

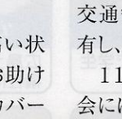
①新生児から10ヶ月頃までの乳児用シート
②10ヶ月頃から4歳頃までの幼児用シート
③4歳児以上の学童用シート

子供の体格に合ったチャイルドシートを使用するようにしましょう。一方、チャイルドシートを適切に取り付けていないケースが多く見られます。その原因の多くは、締め付けが弱くグラグラしている状態です。大切な子どもの命を守るチャイルドシートです。正しく使用するために、取扱説明書をよく読み、再点検してみましょう。

《交通安全協会会員の皆様に対しての特典》
広島県自動車学校（TEL082-232-1361）では、「チャイルドシート」の無料での短期貸出しをしています。どうぞご利用ください。

協賛店紹介

（特典内容は広島県交通安全協会ホームページをご覧ください。）



食　品

＊㈱丸貴堂・広島市安佐南区大町西1-32-21	☎082-830-6110
＊中谷物産㈱・広島市安佐南区大町東3-8-1	☎082-877-1744
＊㈱田頭商店 中通支店・呉市中通4-6-6	☎0823-23-4424
＊㈱益池松寿園・呉市光町11-1	☎0823-24-7000
＊㈲脇屋 五日市店・広島市佐伯区三宅1-1-10	☎082-924-1255

（「会員サービス協賛店ガイド」から順次ご紹介しています）

交通安全協会会員になるとおとく!

◇広島県内の協賛施設（約780施設）の利用料金や商品の会員割引、ポイント加算
◇優良運転者表彰、チャイルドシートの短期無料貸し出し、反射グッズ等の会員割引
◇交通事故による万一の死亡時・入院時（61日以上）の見舞金制度
◇入会時には、免許証入れやコンパクトLEDライト等選べるグッズを進呈

ヒコアのお願い

交通安全協会の活動は、会員の皆さんの会費で支えられています。あなたの会費は**住居地の交通安全活動費**として役立っています。ご入会について、是非ともご理解とご協力をお願いいたします。

運転免許の更新時には、「交通安全協会会員」の更新もお願いします。

「ハンドルキーパー運動」を推進しよう!

飲酒する場所に、仲間達と車で行く場合、飲酒しない人「ハンドルキーパー」を決め、その人が飲酒した仲間達を送り届けて、飲酒運転を防ぐ運動です。あなたも、ぜひこの運動に参加を!